

環境 方針

当社は、創業以来、五十有余年の長きに亘り、廃棄物等に含有する銀をはじめとする資源リサイクル事業に携わってまいりました。また、資源類のリサイクル工程で発生する廃棄物の自社処理に逸早く取り組むと同時にその分野で培ったノウハウを活かした産業廃棄物処理事業を通じて、環境保全にも尽力してまいりました。

近年、世界的な生活様式の著しい変化や多様化に伴い、多種多様な資源類の不足や枯渇が問題視されております。また、地球温暖化に代表される「気候変動」問題と生態系の破壊や生物種の絶滅等に伴う「生物多様性」の危機的速度による消滅が大変危惧されております。

当社が環境保全のプロフェッショナルとして歩んできた沿革と社会的な役割を十分に認識し、資源類の有効利用及び廃棄物等のリサイクルの積極的な推進並びに発生し得る水質汚濁、土壌汚染、大気汚染、悪臭及び騒音・振動などの環境への影響を考慮に入れ、気候変動の緩和及び気候変動への適応、生物多様性及び生態系の保護へつながるよう、これまで以上に持続可能な社会の実現に向け貢献してまいります。

以上の観点から、当社は、

A) 環境目的を明確にし、技術的かつ経済的に可能な範囲で目標を定め、積極的に環境マネジメントシステムの運用に取り組むと共に継続的な改善を実行する

B) 事業活動に適用される環境に関する法令、規制および当社の同意するその他の要求事項を順守し、関連会社などに積極的な協力を求める

C) 全従業員に対し、環境、道徳、安全および健康に関する教育を通じて本環境方針の周知徹底を図り、環境保全意識を高揚させ実践することを約束します。

2017年10月1日

代表取締役 大谷 勝己